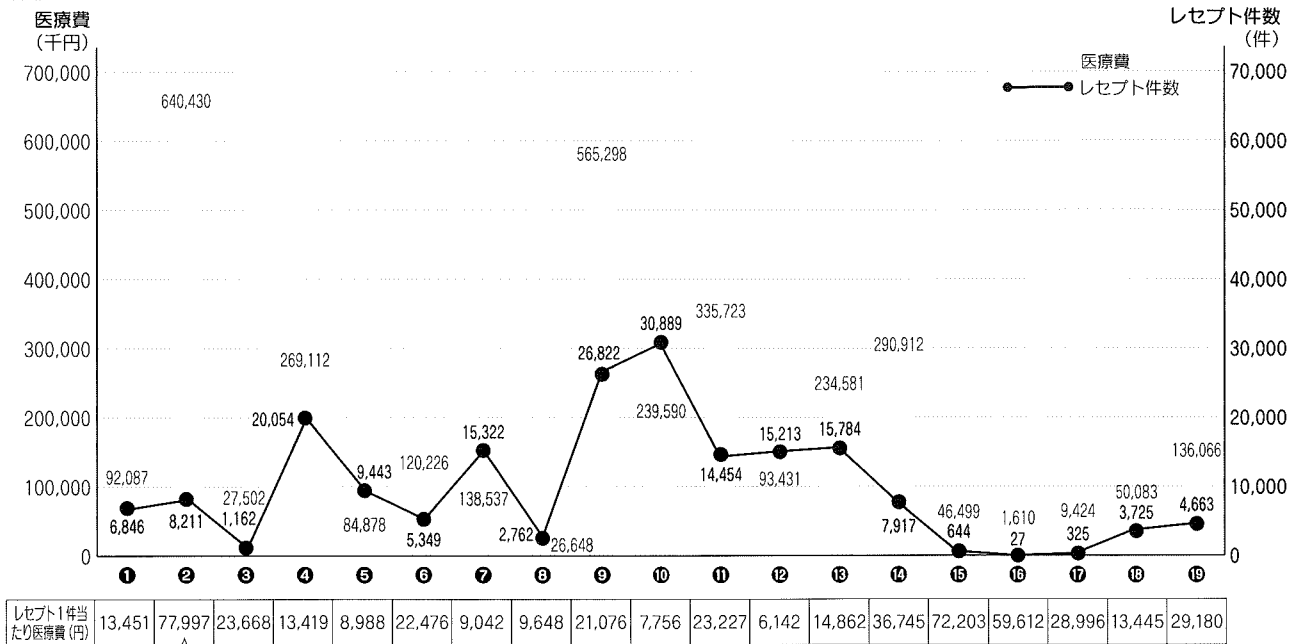


疾病分類別医療費およびレセプト件数

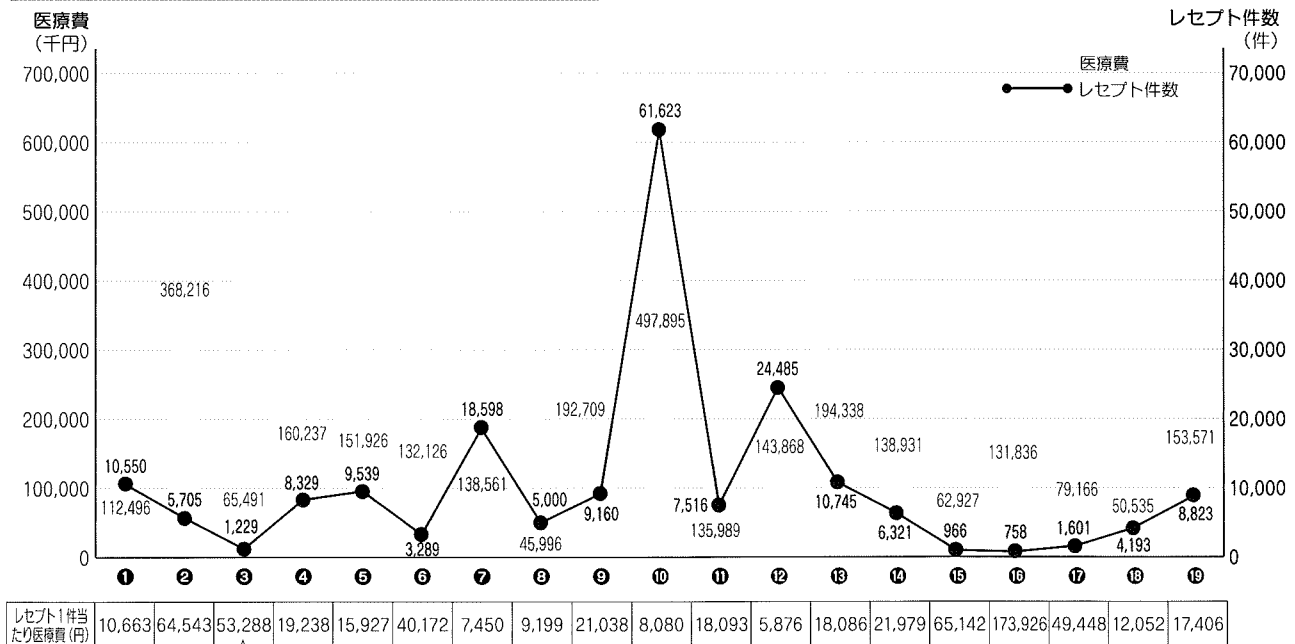
本人



②癌、白血病等の新生物、生活習慣に起因する④糖尿病や脂質異常症等の代謝疾患、⑨高血圧、狭心症等の循環器系の疾患および⑭腎不全、前立腺炎等の疾患は、前年度と比較してレセプト件数、医療費ともに上昇しています。レセプト1件当たりの医療費で比較すると、⑭腎不全、前立腺炎等の疾患が31,846円から36,745円とプラス4,899円、②癌、白血病等の新生物が73,985円から77,997円とプラス4,012円、それぞれ上昇しています。

【疾病分類】①感染症及び寄生虫症 ②新生物（癌、白血病）③血液及び造血器の疾患（貧血、血友病）④内分泌、栄養及び代謝疾患（甲状腺障害、糖尿病）⑤精神及び行動の障害（認知症、うつ病）⑥神経系の疾患 ⑦眼の疾患（結膜炎、白内障）⑧耳の疾患（中耳炎、メニエール病）⑨循環器系の疾患（高血圧、狭心症）⑩呼吸器系の疾患（咽頭炎、喘息）⑪消化器系の疾患（胃潰瘍、慢性肝炎）⑫皮膚の疾患（皮膚炎、湿疹）⑬筋骨格系及び結合組織の疾患（関節症、脊椎症）⑭腎尿路生殖器系の疾患（腎不全、前立腺炎）⑮妊婦、分娩及び産じょく（流産、妊娠高血圧）⑯周産期に発生した病態（胎児栄養失調、出産外傷）⑰先天奇形、変形及び染色体異常 ⑱他に分類されないもの ⑲損傷、中毒、その他の外因の影響（骨折、熱傷、中毒）

家族



⑩咽頭炎、喘息等の呼吸器系疾患は、毎年レセプト件数、医療費ともにトップですが、前年度と比較すると件数、医療費ともに減少しています。レセプト1件当たりの医療費でみると、②癌、白血病等の新生物は79,332円からマイナス14,789円の64,543円に減少していますが、③貧血等の血液の疾患は40,131円からプラス13,157円の53,288円に上昇しています。